



# 第44回全道自治体職員等野球選手権 全道優勝大会(稚内市開催) 速報

2010年7月31日  
発行  
— No. 2 —

編集・発行 大会実行委員会事務局 教宣班

本日開催された試合結果を見どころと共にお伝えします。※本日の天候「晴れ」、若干の風。

## 深川市職労が完封勝利！

大沼球場 第1試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
深川市職労	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
大空町職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

深川市職労は序盤、大空町職の守備の乱れに乗じて3点を挙げた。

中盤から終盤にかけては大空町職・山崎投手、深川市職労・清水投手それぞれの好投が光り、以降は双方とも得点を許さず、深川市職労が序盤のリードを守ってそのまま逃げ切った。

深川市職労・清水投手は被安打4本のみで見事な完封勝利。大空町職は、終盤の8回に2死1・2塁のチャンスを作った

## 南幌町職がコールドで圧

大沼第2球場 第1試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南幌町職	3	3	0	0	0	2	0	×	×	8
旭川市職労	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0

1回表、南幌町職が2死2塁から4番草沢選手の左前打先制満塁から連続押し出し四球で追加点をあげた。

2回表、2番常田選手の3塁打、3番梶田選手の3塁ゴロの間にランナーが帰り4点目5番児玉選手、6番笠原選手の連続2塁打で5、6点目をあげた。

3回から5回、旭川市職労・大竹(清)投手に交代してから好投を続けていたが6回表、1死3塁から3番梶田選手の左前打で7点目、5番児玉選手の2塁打で8点目を許した。

7回裏、旭川市職労 斉藤(和)投手に交代した。南幌町職・伊藤投手が完封し、7回コールドで南幌町職が勝利した。

## 松前町職 初戦突破！

若葉球場 第1試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
室蘭市職労	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松前町職	0	0	0	3	0	2	0	0	0	5

松前町職・横濱投手、室蘭市職労・佐藤投手、両投手の粘投により、序盤は両チーム無得点。

4回裏、松前町職ノーアウト1、2塁の場面から、4番河野選手のスリーベースで2点先制、続く五番足田選手が連続タイムリー。

6回にも追加点2点を挙げた松前町職が初戦を突破した。

裏面に続く

## 安平町職が快勝！

市営球場 第1試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
留萌市労連	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0
安平町職	1	2	0	1	0	0	0	3	×	7

1回裏、留萌市職連の守備が乱れから、安平町職に先制点を許す。

2回裏、安平町職先頭の5番白崎選手が四球で出塁、次打者ショートゴロが悪送球により無死2・3塁、1死後8番打者の4球目にワイルドピッチにより3塁ランナーに続き2塁ランナーも生還し2点追加。

4回裏、安平町職が2死3塁から9番加藤のセンター前ヒットで1点追加。

8回裏、安平町職3番野村選手がライトオーバーの2塁打、続く4番三上のレフト前ヒットで5点目。5番高橋のライト前ヒット、6番白崎選手が死球で満塁、1死後、8番坂井選手のサードゴロ、本塁送球が悪送球になり3塁ランナーに続き2塁ランナーが返り7点目、規定によりコールドゲームにより安平町職が勝利した。

## 別海町職がコールド勝ち！

大沼球場 第2試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
枝幸町職	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0
別海町職	0	1	2	2	0	0	2	×	×	7

別海町職は2回裏、1死1、3塁として、1塁走者が盗塁の間に3塁走者が生還して先制。

3回裏には長短打を重ねて、4回裏には枝幸町職の守備の乱れを突いて、さらに加点した。

7回の攻撃も連続長打で加点し、投げては村山投手が枝幸町職を完封して別海町職が、投打で枝幸町職を圧倒し、7回コールドで勝利した。

## 当別町職 初戦突破！

大沼第2球場 第2試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
当別町職	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
寿都町職	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

1回表、当別町職は無死3塁からフィルダースチョイスで1点。さらにフォアボール、デットボールで1点追加。

4回裏、寿都町職は2死3塁から5番山本選手がピッチャーの横を抜けるヒットで1点を返した。

8回表 当別町職は2死3塁から4番高橋選手が内野安打で1点を追加。2点を追う寿都町職は9回裏、3者凡退に終わり敗退し、当別町職が初戦を突破した。

## 赤平市職労・消防協が勝利！

若葉球場 第2試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
幕別町職	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
赤平市職労・消防協	1	0	0	0	1	0	0	1	×	3

1回裏、赤平市職労・消防協が1点を先制。  
2回から4回までは両チームの好投により無得点。  
5回裏、赤平市職労・消防協が追加点1点を挙げる。  
6回表、幕別町職が相手の守備の乱れとライト前ヒットで2点を返し同点とする。  
8回裏、赤平市職労・消防協が追加点1点を挙げ勝ち、赤平市職労・消防協が初戦を突破した。

## 芽室町職が初戦突破！

市営球場 第2試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
今金町職	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
芽室町職	0	0	0	1	0	2	0	0	×	3

序盤3回までは、試合が淡々と進み、両チーム無得点。  
4回裏、芽室町職・松岡選手がレフトスタンドへ大きな一発で、先制点を挙げる。  
6回裏、2アウトをとられるが、芽室町職5番打者が振り逃げて塁に出ると今金町職の守備の乱れで2点追加。  
7回表、今金町職白岩が2アウトからレフトオーバーの2塁打を放つも、後続が倒れ無得点。  
9回表、今金町職がノーアウトでランナーを出し、芽室町職の守備陣のスキを突き、得点するも及ばず、芽室町職が勝利した。

## 白糖町職が初戦突破！

市営球場 第3試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
白糖町職	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
網走市労連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

網走市労連・吉村投手、白糖町職・平下投手の巧みなピッチングで内野ゴロが多いこの試合だった。  
試合が動いたのが8回表、白糖町職の攻撃先頭の田中が左中間にツーベースヒット送りバントで1死3塁、3番丸山が初球にエンドランを成功させて1点を先制。その後、2死2塁で5番干野の打球は平凡なライトフライだったが、守備の乱れから2塁ランナーが生還し1点を追加し、2対0となり白糖町職が勝利した。

## 本日のホームラン賞

札幌市職連 大内選手（大沼球場）  
芽室町職 松岡選手（市営球場）

## 白老町職が圧勝！

大沼第2球場 第3試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鷹栖町職	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0
白老町職	2	2	0	3	2	0	×	×	×	9

1回裏、白老町職は2死2塁から4番鈴木選手がレフト前ヒットで1点を先制。更にデットボールで1点追加。  
2回裏、白老町職は1死1.2塁から3番三上選手のヒットで満塁とし、4番鈴木選手のセンター前ヒットと相手の守備の乱れで2点を追加。  
4回裏、白老町職は1死3塁から5番高橋のヒットで1点追加。その後、フォアボールで押し出し2点を追加。  
5回裏、白老町職先頭バッター3番三上選手がエンタイトルツーベースを放ち、続く4番鈴木がフォアボールで無死1.2塁。5番高橋選手のライトオーバーヒットで1点。7番上田選手のライト前ヒットでさらに1点を追加し9対0とし、7回コールドで勝利した。

## 札幌市職連が試合を制す！

大沼球場 第3試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
小樽市職労	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
札幌市職連	0	0	0	0	0	1	2	1	×	4

札幌市職連は、3回1死1.3塁、5回2死満塁のチャンスを作りながらも、小樽市職労の好守備に阻まれて得点することができなかった。  
対する小樽市職労は6回裏、世戸選手が左越2塁打でチャンスを作るも後続が凡退。  
札幌市職連は6回、1死満塁と再三のチャンスで8番間瀬選手の一塁ゴロの間に待望の先制点を挙げた。  
7回裏には、途中からマウンドに上がっていた小樽市職労・中村投手が、1死から突如制球を乱して5連続死4球で2点を与える。  
更に8回裏には、1番大内選手の右中間を破るランニングホームランでダメ押し点を奪い、試合を決めた。

## 名寄市職労が初戦突破！

若葉球場 第3試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
石狩市職労	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
名寄市職労	0	0	0	1	0	0	2	0	×	3

序盤は、両チームとも堅い守備で無得点が続いた。  
4回裏、名寄市職労瀬野主将の右中間へのクリーンヒットで1点を先制。  
6回表、石狩市職労が左安打で1点を返し同点とするが、7回裏、名寄市職労が中安打で2点を追加する。そのまま名寄市職労が逃げ切り初戦突破した。

## おわびと訂正

教宣紙No.1裏面において、2日目第3試合の開始予定時間「13:00」の記載は、「13:30」となります。  
おわびして、訂正致します。